

沖縄県粗飼料価格高騰緊急対策事業実施要領

第1 事業の目的

本事業は、近年の原油価格の高騰や円安等によって、輸入粗飼料の価格が高騰し農家経営を圧迫していることから、農家の生産意欲を向上させ安定的な畜産業を維持していくために、緊急的に農家の飼料費負担を軽減することを目的とする。

第2 事業の内容

本事業は、安定的な畜産生産基盤の維持を図るため、県内畜産農家等が負担する輸入粗飼料購入経費の一部を補助する。

第3 事業実施主体及び要件

本事業の事業実施主体は、県内の酪農家及び肥育牛を飼養している農家（以下、「肥育農家」）、その他知事が必要と認めた団体（以下、「団体」）とする。

ただし、酪農家については、生乳を得る目的で牛を飼養している農家、また、肥育農家については、肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）に加入している農家とする。

沖縄県は、県内酪農家及び肥育農家へ直接補助、又は団体を間接補助事業者として間接補助を行う。

2 前項における団体は、次に掲げる要件をすべて満たすものとする。

- (1) 複数名（少なくとも2戸以上）の酪農家及び肥育農家で組織され、代表者の定めがあること。
- (2) 定款、組織規程、経理規定等の組織運営に関する規定があること。

第4 事業の対象となる粗飼料草種

輸入粗飼料のうち、酪農家・肥育農家が乳用牛又は肥育牛に給与する目的で購入したものを対象とし、その詳細な草種については、別表に定める。

第5 事業の実施要件

本事業の実施のためには、次に掲げる要件を満たすものとする。

- 1 本事業の実施のためには、下記に記す書類を提出するものとする。また、必要に応じて追加書類の提出及び説明を求めることがある。
- 2 補助金の交付対象となる輸入粗飼料の交付対象数量は、令和8年4月1日から令和9年2月28日までに購入した輸入粗飼料の数量とする。
- 3 国、地方公共団体又は独立行政法人農畜産業振興機構から粗飼料価格上昇の差額支援に係る補助金の交付を受けていないこと。

第6 補助の対象経費、補助単価

本事業の補助対象経費及び補助単価は、沖縄県粗飼料価格高騰緊急対策事業補助金交付要綱別表に掲げるとおりとする。

第7 事業実施計画書

本事業を実施しようとするものは、知事が定める日までに、第1号様式により事業実施計画書を提出し、承認を受けなければならない。

第8 事業実施計画書の変更

事業実施計画書の承認を受けた後、次に該当することとなった場合は、第2号様式により事業変更計画書を提出し、承認を受けなければならない。

- ・補助事業者における事業費の30%を超える減
- ・補助事業者における事業費の増

第9 実績報告

事業実績報告は、沖縄県粗飼料価格高騰緊急対策事業補助金交付要綱に定める事業実績報告書を持って代えることができる。

附則

この要領は、令和6年4月1日から施行する。

附則

この要領は、令和6年6月6日から施行する。

附則

この要領は、令和6年7月4日から施行する。

附則

この要領は、令和8年9月28日から施行し、令和8年度予算に係る補助金から適用する。

別表（第4関係）

草 種		品 目
乾 牧 草	1 梱包 （運搬の効率化のため、乾草を 圧縮し、直方体状にしたもの）	イタリアンライグラス アルファルファヘイベール オーツヘイ オーツストロー チモシー スーダングラス クレイングラス バーレーヘイ バーレーストロー バーレーサイレージ コーンサイレージ ウィートストロー バミューダグラス バミューダストロー
	2 成形 （乾草を細切あるいは粉碎し、 圧縮加工して調整したもの）	ピートパルプペレット アルファルファヘイキューブ アルファルファペレット 天日アルファルファ粉
3 稲わら		（外国産のもの）

※本表にない輸入粗飼料については、双方の協議のもと単価を設定する。

第 1 号様式

第 号
年 月 日

沖縄県知事 殿

住 所（所在地）

名 称

代表者氏名

年度粗飼料価格高騰緊急対策事業実施計画書

年度において、粗飼料価格高騰緊急対策事業を実施したいので、粗飼料価格高騰緊急対策事業実施要領第 7 に基づき、事業計画書を提出します。

記

1 事業の目的

2 事業の内容

3 事業完了（予定）年月日

4 添付資料

- ※ 1 肉用牛肥育農家及びそれらを取りまとめる団体が申請する場合は、農家が「肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）」に加入していることがわかる資料を添付すること。
- ※ 2 酪農家及び肉用牛肥育農家を取りまとめる団体が申請する場合は、本要領第 3 の規定に基づき、定款、組織規程、経理規定等の組織運営に関する規定を添付すること。

1 事業の目的

2 事業の内容、経費の配分

年度	規格	期 別	数量 (t) a	補助単価(円/t) b	補助金(円) $c=a \times b$
	梱包	第 1			
		第 2			
		第 3			
		第 4			
		計			
		事務費 (振込手数料)			
		合 計			

年度	規格	期 別	数量 (t) a	補助単価(円/t) b	補助金(円) $c=a \times b$
	成型	第 1			
		第 2			
		第 3			
		第 4			
		計			
		事務費 (振込手数料)			
		合 計			

年度	規格	期 別	数量 (t) a	補助単価(円/t) b	補助金(円) $c=a \times b$
	稲わら	第 1			
		第 2			
		第 3			
		第 4			
		計			
		事務費 (振込手数料)			
		合 計			

※1：申請する輸入粗飼料は、本要領第4に基づいて記入すること。

※2：補助単価（円／t）は、要綱別表（補助対象経費、補助額及び補助対象数量）

を確認の上記入すること。

3 事業完了（予定）年月日

4 添付資料

- ※1 肉用牛肥育農家及びそれらを取りまとめる団体が申請する場合は、農家が「肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）」に加入していることがわかる資料を添付すること。
- ※2 酪農家及び肉用牛肥育農家を取りまとめる団体が申請する場合は、本要領第3の規定に基づき、定款、組織規程、経理規定等の組織運営に関する規定を添付すること。

第2号様式

第 号
年 月 日

沖縄県知事 殿

住 所（所在地）

名 称

代表者氏名

年度粗飼料価格高騰緊急対策事業変更計画書

年 月 日付け沖縄県指令農第 号で補助金の交付決定通知のあった事業について、下記のとおり変更したいので、沖縄県粗飼料価格高騰緊急対策事業補助金実施要領第8に基づき申請します。

記

1 変更の理由

2 変更内容（内訳は別紙事業計画書）

交付決定額 金 円

変更しようとする額 金 円

※ 第1号様式の記について、変更のあった内容について、変更前を（ ）書きで上段、変更後を下段にして二段書きとする。